

放送部

愛顔感動ものがたり映像化コンテストで、審査員特別賞を受賞しました。

審査員の杉作J太郎さん（俳優、漫画家、映画監督）から、表彰状とコメントを、いただきました。

部員みんなで夢中になって取り組んだ熱気が伝わっていて、とても嬉しかったです。

表彰式は愛媛国際映画祭 2021 のクローリングセレモニーで、愛媛県知事さんや審査員の皆さんと記念撮影をした後は、バスター・キートンの『文化生活一週間』を、活動弁士さんの「カツベンライブ」で楽しみました。



12月25日（土）に、全国高校総合体育大会式典映像制作連絡調整会（競技紹介班）に出席しました。（会場は今治東中等教育学校）。2年生ミキサーが出席しました。

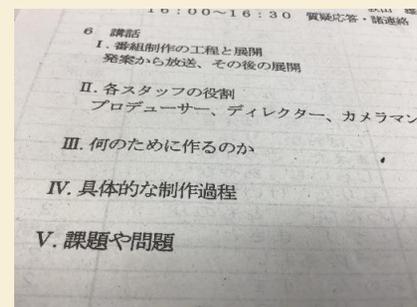
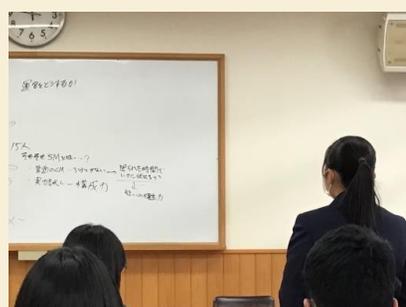
全国高校総体開会式会場（徳島県）で上映する競技紹介ビデオを、県内各校の放送部員で制作中です。お互いに改善点を指摘し合い、完成度を高めました。1競技20秒の制限時間の中で、競技の魅力と選手のみなさんの熱気を伝えらるため、1フレームもムダにせず、がんばっています。



12月18日（土）、19日（日）松山東高校でのイベントに参加しました。

土曜日の午前中は、県高校放送新人コンクール生徒実行委員会に出席、午後は、第2回放送講習会に参加しました。ミキサー講習会では、講師の南海放送の方から、テレビドキュメント制作について、貴重なお話をおうかがいしました。

日曜日のアナウンス朗読講習会では、NHK松山放送局アナウンサーの方から直接御指導やアドバイスをいただきました。参加校放送部の皆さんからも、良い刺激を、たくさんいただきました。





11月26日(金)、NHK松山放送局開局80周年記念イベント「かなしきデブ猫ちゃん」高校生朗読に、参加しました。

NHK松山放送局の収録スタジオは、とても美しく、最新鋭の機材ばかりで、とても緊張しました。NHK松山放送局のみなさんに温かく御指導いただき、無事収録できました。

朗読は、NHKラジオ第1放送「ラジオまどonna」の中で、放送していただきます。

ロビー展示も見学し、作品の世界を、みんなで楽しみました。



11月20日(土)、県高校総合文化祭放送部門で、アナウンス優秀、ビデオメッセージ優秀、朗読奨励を、受賞しました。

アナウンスは、越智郡岩城島特産の『グリーンレモン』の話題、ビデオメッセージは、松山の太鼓文化について、南高伝統の「轟(とどろき)太鼓」を手がかりに、松山水軍太鼓、興居島船踊り(無形民俗文化財)へと遡りながら伝えました。アナウンスとビデオメッセージは、2022年8月開催の全国高校総合文化祭東京大会の放送部門に出場できることになりました。

取材に御協力くださり、ありがとうございました。





全国高校総合文化祭和歌山大会放送部門の朗読部門に3年生男子が出場しました。

会場は、有名な「紀ノ川」のすぐそば。故郷の重信川上流とも重なる風景でした。

大会期間中は、気温35°の猛暑でしたが、1年生の時から、銀杏並木での屋外発声で鍛えた体力を発揮し元気に、練習の成果を出し切ることができました。

和歌山県内の高校放送部のみなさん、大会を実施してくださり、ありがとうございました。